

深谷の輝かしい未来へ、出発進行！
第2次

深谷市総合計画を

策定しました

『総合計画』とは、市の将来の発展に向けて、今後のまちづくりの展望を示すものです。深谷市では、これまで市民のかたから多くの機会でご意見をいただき、それを踏まえた議論を重ね、『第2次深谷市総合計画 基本構想・前期基本計画』を策定しました。市は、これから目指していく将来のまちの姿を『総合計画』で描きながら、市民や事業者の皆さまとともに新たなまちづくりを進めてまいります。

今月の特集では、深谷市の新たなまちづくりの指針となる『総合計画』の内容をお知らせします。

基本構想と基本計画

総合計画は、『基本構想』と『基本計画』で構成されています。『基本構想』とは、深谷市の将来のあるべき姿とまちづくりの方向を示すものであり、計画期間を10年間としています。『基本計画』とは、将来のあるべき姿を具体化するために必要となる施策を体系的に定めたものであり、前期基本計画は、計画期間を5年間としています。前期基本計画では、基本構想で掲げた将来都市像を実現するため、先導的かつ重点的に推進すべき取り組みとして、5つの主要プロジェクトを位置付けています。これらの概要について、3・4ページでお知らせします。

- 基本構想
10年間
【平成30(2018)年度～39(2027)年度】
- 前期基本計画
5年間
【平成30(2018)年度～34(2022)年度】

基本構想

将来都市像

元気と笑顔の生産地 ふかや

基本構想では、深谷市の将来のあるべき姿とまちづくりの方向性を明らかにし、市民と行政の共通の目標となる将来都市像を掲げています。将来都市像には、次のような『想い』が込められています。



ふかやの『元気』

深谷市は『元気』が湧いてくるまちを目指します

『活力とにぎわいにあふれるまち』

まちのにぎわい創出や雇用促進の役割を果たす農業や商業、工業を育成・振興し、多くの人が集う活力にあふれたまちを目指します。

『次代を担う人と文化を育むまち』

地域社会の中で、子どもはたくましく次代を担う人へと成長し、大人は生涯にわたって生きがいを持って学び活動できる、心豊かでうるおいのあるまちを目指します。

『みんなで創る協働のまち』

経営的な視点に立った自立的な行政運営のもと、市民一人ひとりが互いの個性を認め合い、市民と行政がともに力を発揮できるまちを目指します。

ふかやの『笑顔』

深谷市は『笑顔』にあふれるまちを目指します



『健康でいきいきと暮らせるまち』

誰もが地域で安心して、健康でいきいきと自分らしく暮らせるまちを目指します。

『安心とやすらぎを感じられるまち』

誰もが豊かな自然を感じながら、互いに支え合い、安全・安心に暮らせるまちを目指します。

『快適で利便性の高いまち』

生活インフラが整い、かつ生活の拠点と産業の拠点が交通網で結ばれることで、人とモノが安全・快適に移動でき、相乗効果が生み出されるまちを目指します。



ふかやらしさが生まれる『生産地』

生産地という言葉には、次のような『想い』が込められています

『元気』や『笑顔』が生まれるまちでありたい

農家の人々が丹精を込めて生み育てる農作物のように、また、渋沢栄一翁が我が国近代の礎を築き上げるために生み出してきた企業のように、『元気』や『笑顔』が生まれるまちでありたいという想いを『生産地』という言葉に込めています。



前期基本計画

5つの主要プロジェクト

前期基本計画では、先導的かつ重点的に推進すべき取り組みを主要プロジェクトとして位置付け、将来都市像『元気と笑顔の生産地 ふかや』の実現に向けて次の5つのプロジェクトによる各種施策の展開を図ります。

出産・子育て安心 ふかやプロジェクト

身近な相談窓口での必要な情報やサービスの提供、地域と連携した教育支援や食育、出産・



▲保健師による育児相談

子育てと仕事の両立支援、再就職窓口との連携など、子育て世代の各ライフステージに応じた支援策を実施します。

シニアが輝く ふかやプロジェクト

シニア世代の雇用環境の充実、ボランティアやコミュニティ活動などへの取り組みに対する幅広い支援などにより、シニア世代の活躍の場を広げ、生活の経済的な安定と地域活力の向上を図ります。



▲ガーデニングボランティアによる活動

花園IC拠点発! 元気な産業 ふかやプロジェクト

関越自動車道・花園インターチェンジ周辺部を広域的な交流・連携拠点とし、市内に人を呼び込み、市内を回遊する仕組みづくりに取り組みます。また、訪れた人々がアンバサダーとなり、深谷の魅力为全国に発信してもらえよう、付加価値を高めた産品などのブランド化や食をテーマとした商品開発やイベントなどを実施します。

▶花園インターチェンジ上空写真



◀全国ブランドの『深谷ねぎ』

暮らし安心 ふかやプロジェクト

市民、企業、行政、NPO、学術機関などのさまざまな主体が連携し、災害などで想定される多くのリスクを回避、抑制できる仕組みづくりに取り組み、まちの防災・防犯機能の向上を図ります。



▲自治会による青色防犯パトロール

魅力発信! 知って見て好きになる ふかやプロジェクト

『ふかや』の魅力発信のため、積極的なプロモーション活動に取り組み、『ふかや』の知名度の向上、イメージの確立を図ります。また、『住みよいまち』『働きやすいまち』『子育てしやすいまち』のイメージを確立し、『ふかや』に住みたい人、住み続けたい人を増やします。



▲魅力発信ポータルサイト

第2次深谷市総合計画の 策定過程

総合計画は、平成28年度から29年度にかけて、庁内策定本部での会議を11回、市民を含めた有識者による審議会を8回（答申を含む）、市議会特別委員会を7回、その他市民参加の取り組みとして市民意識調査やふかやワールドカフェ、地域団体ヒアリング、ふかや未来創造会議、パブリックコメントの募集などを行い、平成29年12月議会での議決を経て策定しました。



▶「ふかやワールドカフェ」の様子。ワールドカフェとは、カフェでつるぐような雰囲気の中でテーマを決めて語り合う場のことです。

内容を詳しく知るには?

『第2次深谷市総合計画』および計画の概要版は3月20日(水)から、市役所本庁舎、総合支所、図書館のほか市ホームページでも閲覧できますので、ご利用ください。



▶青い表紙の冊子です



元気と笑顔にあふれる まちの実現に向けて

深谷市長 小島 進

このたび、深谷市の新たなまちづくりの指針として『第2次深谷市総合計画』を策定しました。

市では、この計画を進める上での基本姿勢として『多様性を尊重する』、『魅力を生み出し、伝える』、『未来への責任を持つ』の3つを掲げ、計画の実現を目指してまいります。

この計画に基づき、これからの10年間、深谷市が輝かしい未来へと発展するよう、皆さまと共に、まちづくりを進め、『元気』と『笑顔』があふれる『まち』が実現できるように努力をしてまいります。引き続き、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

